

2024年11月26日

登録教習機関 各位

一般社団法人全国登録教習機関協会
専務理事 佐々木 元茂

第2回・玉掛け技能講習（初任時）講師技能向上研修開催のご案内

時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

当協会の実施する研修につきましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当協会では、標記研修の開催を下記により実施することといたしましたので、ご案内をいたします。

優れた内容と質の高い技能講習を受講者に提供することは、登録教習機関として重要なテーマであります。この研修は、新任講師（初任時）を対象として、講師の技能向上をめざしたものであるとともに、登録教習機関の教育方法の見直しや改善にも役立つものとしております。

なお、本研修の資料として「玉掛け技能講習実技指導要領テキスト」や「DVD補助教材」は、貴機関での講師研修会等で実技指導の統一化のためにもご活用いただけるものと考えます。

【この研修の主な内容】

① 目的

- ・講師としての基礎的な知識と情報の入手
- ・学科／実技の教え方の習得と指導能力向上
- ・登録教習機関の講習内容の充実とレベル斉一化

② 研修の内容

【学科】・各種教育技法及びレッスンプランの作成

- ・メーカーの講師による最新技術情報把握
- ・受講者の講義演技と講習技術指導
- ・関係法令体系等の再確認と効果的な講習方法
- ・災害事例研究とリスクアセスメント演習

【実技】・全登協「実技指導要領」に基づく効果的な指導方法

- ・実技採点方法、減点基準の通達の確認と採点演習
- ・グループ討議を通じて採点方法の再確認

記

1. 研修期間 2025年2月20日(木) 9:00~17:00
2025年2月21日(金) 8:30~16:00
2. 開催場所 コベルコ教習所株式会社 明石教習センター 別添2
〒674-0063 兵庫県明石市大久保町八木 740
TEL: 078-935-3831 FAX: 078-935-0933
3. 定員 20名
4. 研修内容等 「スケジュール・カリキュラム」を参照ください。別添1
5. 受講料 会員 40,000円(教材費、消費税を含む)
非会員 65,000円(同上)
6. 申込方法
【申込期限】 2025年1月23日(木)
【申込方法】
 - ・当協会ホームページの開催案内の「申込フォーム」から必要事項を記入してお申し込みください。
 - ・受講申込みの受付は先着順とし、定員になり次第締め切らせていただきます。【問合せ先】
一般社団法人 全国登録教習機関協会
〒108-0014 東京都港区芝 5-27-14 小川ビル 6F
TEL:03-3456-4787 FAX:03-3456-1304
E-mail: kenshu@zentokyo.or.jp 担当: 研修G 小川
7. 宿泊先(別紙地図参照)
宿泊が必要な方は、各自で手配をお願いいたします。
【ご参考】最寄りのホテル: 西明石ホテル
〒673-0012 兵庫県明石市和坂 12-7
TEL: 078-928-0246
*当ホテルへ直接電話での予約申し込み者に限り、明石教習センターまでのホテル送迎バスが利用できます。
・予約時に申し込みください。ホテル出発時間等は、チェックインの際にご確認ください。 <http://nishiakashi-hotel.jp/>
*研修当日は所定の時間までに、各自、研修場所にご参集ください。

8. 昼食

受講期間中の昼食は、各自食券（500円）にて購入いただけます。

9. 受講案内等の連絡（安全靴・服装等）

- 原則として、開講日の約10日前までに、受講案内等をメールにてご連絡します。

10. 受講料の支払方法等

- 請求書を発行（メール）いたします
- 受講料は、開催日の2週間前までに、下記の口座にお振込願います。

振込先：みずほ銀行 芝支店 普通預金 口座番号 2890991

口座名義 一般社団法人 全国登録教習機関協会

シャゼソコウトウキョウシユキカキョウカイ

- ① 都合により入金が遅れる場合はご連絡ください。
- ② 銀行振込の場合は、振込金受領書をもって領収書に代えさせていただきます。なお、振込手数料はご負担願います。
- ③ 申込内容等の変更（受講者の変更等）の場合には、当協会にご連絡ください。
- ④ また、原則として開催日の1週間前以降のキャンセルに伴う参加費返納には応じかねますので、ご了承ください。
(除く、当方の都合で中止・延期・他の研修への振替) 受講料の支払方法等

以上

2025年2月20日～2月21日
一般社団法人 全国登録教習機関協会

		講師等	研修時間
第 1 日 目 (学 科 研 修)			
1	開講式及びオリエンテーション	全登協・事務局	9:00～9:10 (0:10)
2	自己紹介	全員	9:10～9:30 (0:20)
3	講師のための教え方	全登協	9:30～10:30 (1:00)
	L 1 教育技法とは何か		
	L 2 教育技法を使った学科講習の実施		
休 憩			10:30～10:40 (0:10)
4	インストラクション技術の向上について	同 上	10:40～11:40 (1:00)
	①インストラクション技術習得の必要性		
	②効果の高い講習を行うためには		
休 憩 (昼 食)			11:40～12:30 (0:50)
5	玉掛け用具等の専門知識	神鋼鋼線工業(株) ロープ事業部・商品技術部	12:30～14:00 (1:30)
	①玉掛け用具の技術・つり具、荷役器具について		
	②玉掛け用具の正しい取扱い、点検、整備、管理		
休 憩			14:00～14:10 (0:10)
6	教え方・レッスンプランの作り方	全登協	14:10～15:10 (1:00)
	①教え方・レッスンプランの作成の目的・必要性・作成の基本		
	②受講者が一人約5分程度の演技		
	③演技に対し受講者による講義演技の評価と情報交換		
休 憩			15:10～15:20 (0:10)
7	関係法令・災害事例	全登協	15:20～16:50 (1:30)
8	質疑応答	(全 員)	16:50～17:00 (0:10)
第 2 日 目 (実 技 研 修)			
1	オリエンテーション	全登協・事務局	8:30～8:40 (0:10)
2	実技研修Ⅰ(基本作業)	コベルコ教習所(株) 明石教習センター	8:40～10:10 (1:30)
	①玉掛け技能講習実施前の準備等 (つり荷、実機、玉掛け用具、講習場所)		
	②玉掛け作業のための合図		
	③基本作業の模範演技		
	④数種の荷について、玉掛け方法を代えて(荷かけ、アイ掛け 巻上げ、ワイヤロープの張り、緩め、巻下げ、アイ外し、 荷外し)を繰り返し行う		
	⑤受講者による基本作業の演技		
3	実技研修Ⅱ(応用作業)	同 上	10:10～11:50 (1:40)
	①応用作業の模範演技 (質量確認、玉掛け用具の選定、荷のつり上げ、定められた 経路による運搬、定位置への荷下ろし)		
	②受講者による応用作業の演習		
休 憩 (昼 食)			11:50～12:50 (1:00)
4	実技採点の進め方の確認	コベルコ教習所(株) 明石教習センター	12:50～13:50 (1:00)
	①講師による実技の「減点基準」の説明		
	②受講者代表による演技と受講者による採点 ③講師による採点結果の説明及び「減点基準」に関する情報交換		
5	実技採点演習	同 上	13:50～15:20 (1:30) (適宜 休憩を 挟む)
	①講師による「実技演技」を受講者全員で採点演習		
	②「採点(減点)結果」の差異の要因分析(グループ討議と発表)		
	③ビデオによる「実技演技」の再現と減点箇所の再確認 (再確認の上、採点基準等の斉一化を図る)		
休 憩			15:20～15:30 (0:10)
6	総括質疑	(全 員)	15:30～15:50 (0:20)
7	閉講式・修了証交付	事務局	15:50～16:00 (0:10)

玉掛け技能講習（初任時）講師技能向上研修カリキュラム

（研修のねらい）

この研修は、登録教習機関における講師経験3年未満の新任（初任）の講師を対象として、技能講習の学科と実技の両科目について、講師として身につけるべき基礎的な素養を習得することを目的とする研修です。

（到達目標）

この研修の受講を通じて、玉掛けに関する基礎的な知識、情報を習得し、併せて、教科目の教え方を体得したうえで、この教科目をスムーズに教えることができること。

（第1目）学科研修			
	研 修 科 目	研 修 内 容	時 間
1	オリエンテーション (学科研修カリキュラムの全体構成、各研修科目のねらいと内容を概説する。)		20分
2	自己紹介		20分
3	講師の役割と教育技法の活用 ◆講師の役割とは ◆教育技法とは何か 視聴覚教材の特徴・活用 など	① <u>各種教育技法の種類と有効性について解説し、学科講習で採用する場合のメリットを習得する。</u> ② <u>教育技法を使用して学科講習を行う場合のやり方とその効果について紹介する。</u>	60分
休 憩			
4	インストラクション技術の向上 ◆インストラクション技術習得の必要性とは ◆質及び効果の高い講習を行う為には	① 視聴覚教材の活用とその効果について ② インストラクション技術向上の目的、意義（必要性）を理解する。 ③ インストラクション技術を向上させるためのチェックポイント等を解説する。 ④ 上手な話し方・効果的な話し方の要点等を解説する。 <u>を利用した教え方について取得する。</u>	60分
休 憩			
5	玉掛けの専門知識 (メーカーの講師による説明と <u>製造工程の紹介等</u>)	① 玉掛用具の技術・製品（つり具、荷役機器）を紹介する。 ② 玉掛用具の正しい取り扱い、点検・整備、管理方法等を紹介する。	90分
休 憩			
6	教え方・レッスンプランの作り方 ◆教え方・レッスンプラン作成の目的と意義（必要性） ◆受講者による講義の演技 <u>説明は行わず実演に特化する。</u>	① <u>講習科目毎の教え方・レッスンプランの作成の目的、意義を理解し、レッスンプランの標準モデルを配布し、その効用を解説する。</u> ② <u>レッスンプランに添って作成された内容の具体的な利用方法を教える。</u> ③ <u>受講者一人ひとりに1人5分程度の講習の実演をしてもらう。</u>	60分

		④ <u>この実演を見ながら、受講者による評価と、意見交換を行う。</u>	
休 憩			
7	災害事例・関係法令	① 「関係法令」講義時、特に受講者に伝えておきたい法令等を紹介する。 ② 災害事例研究の必要性及びリスクアセスメントの手法を概説する。	90分
8	質疑応答		10分
(第2日目) 実技研修			
1	オリエンテーション (実技研修の目的・研修の進め方を説明する。)		10分
2	玉掛けの方法 (1) 基本作業	① インストラクターによる講習実施前の準備、合図の方法の説明 ② インストラクターによる基本作業の説明と模範演技。 (数種の荷について、玉掛け方法を変えて荷掛け、アイ掛け、巻上げ、ワイヤロープの張り、緩め、巻下げ、アイ外し、荷外しを行う。) ③ 各受講者間における情報交換。	90分
休 憩			
3	玉掛けの方法 (2) 応用作業	① インストラクターによる応用作業の模範演技。 (質量確認、玉掛用具の選定、荷のつり上げ、定められた経路による運搬、定位置への荷下し) ② 受講者による応用作業の演習を行う。 ③ 各受講者間における情報交換を行う。	95分
休 憩			
4	実技採点の進め方	① 実技試験の採点は、通達により「減点基準」が定められているが、それらの再確認と各登録教習機関における「減点基準」に係る情報交換を行う。	60分
休 憩			
5	実技採点演習	① インストラクターが故意にミスをした「演技」を行い、受講者全員が全登協編の採点表に基づき採点を実施する。 ② グループに分かれて減点結果の差異について、その要因等の分析討議をする。 ③ インストラクターは、故意にミスした「演技」を再現し、見落とし個所の再確認を行い、基準の斉一化を図る。	90分
休 憩			10分
6	総括質疑		20分
7	閉講式・修了証交付		10分

コベルコ教習所

明石教習センター

〒674-0063

兵庫県明石市大久保町八木 740

TEL : 078-935-3831 FAX : 078-935-0933



「公共交通機関」

山陽電鉄「中八木」駅より徒歩約 10 分

JR「大久保」駅より徒歩約 10 分

JR 山陽本線「西明石」駅よりタクシー約 7 分

「自動車利用」

第 2 神明道路「明石西インター」より約 8km

第 2 神明道路「玉津インター」より約 7km